

創造主へ捧げる礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主と呼びして礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

2022年11月6日 礼拝

- 招きの言葉(聖書朗読)
- ※ワーシップ (賛美の時)
- 祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)
- ※今月の御言葉 サムエル記1 12章23節
- ※子供賛美 マタイ18：19 もしふたりが心を
- ※使徒信条
- ※賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

聖書箇所：士師記8章22～35節

タイトル：士師記⑨私の中にある偶像

- ※ 賛 美：イエス我が王
- 聖餐式
- 献金と感謝の祈り
- ※ 頌 栄と 祝 禱 新聖歌172番「望みも消えゆくまでに」1,3節
- 歓迎とお知らせ

〈お願い〉

※印のところは小声か心で
賛美・告白して下さい

〈今月の御言葉〉 テーマ：祈りの大切さ | サムエル記1 12章23節

わたしは、あなたがたのために祈ることをやめて、主に罪を犯すことなど、できはしない…。

〈使徒信条〉

われ 天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

- 聖日礼拝 毎週日曜10:30
- 日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00
- 祈禱会 毎週水曜11:00
- 卓球(卓球) 毎週水曜13:15
- 聖書を読む会 木曜10:00(月3回)
- 女性集会 木曜10:00(月1回)
- ゴスペル万木・金(月3回)
- クラフトカフェ金曜10:00(月1回)
- 創愛クラブ 毎週土曜9:30

本日のメッセージ

【聖書箇所：士師記8章22～35節】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

22. イスラエルの民は、ギデオンに言った「あなたが私たちをミデアン人の手から救って下さったのですから、あなたとその子孫がこのイスラエルを末長く治めてください」23. しかし、ギデオンの答えはこうであった「私も、子孫も、あなたがたを治めません。あなた方を治めるのは主です」27. ギデオンは、その金で祭司の着るエポデを作り、それを自分の町にオフラに置いておいた。すると、イスラエルの民はそれを偶像として拝み始めた。これは、ギデオンとその一族にとって墮落の材料となった。

1. ある牧師からの突然の質問

昨年、コーチングの練習を受けながら、突然牧師に質問された「あなたの中に偶像はありますか」これは心の偶像を指す言葉であった。

2. 成功から偶像へ

①民からの願い

300人で13万5000人を破った軌跡を経験したイスラエルの民は、ギデオンに民を代々に渡って治めてくれるように懇願。しかし、ギデオンは「民を治めるのは主だ」として拒否

②ギデオンの本心が明らかになる

・エポデ事件

治めるのは主だと言っておきながら、民から富の象徴である装飾品を収集。本来、一着のみ大祭司が着るエポデを作る。主の宮(幕屋)に置くべきエポデを自分の町オフラに置く。

・アビメレク事件

王のように多くの妻と側女を置き、生まれた息子に「アビメレク(我が父は王)」と命名。

③結果

ギデオンだけでなくイスラエルの民が偶像する結果に。

3. クリスマンなら、目に見える偶像ではなく、自分の心の偶像に警戒せよ。

必死に創造主以外に求めているものは何か。創造主以外に自分を安心させているものは何か。自分をキリストから引き離していく、自分の心の偶像に警戒せよ。

子供用
クイズ!

ギデオンさんは、大祭司(祭司という人の中のリーダー)しか着られないエポデを自分勝手に作っちゃったよ。どうしてかな？



①自分がリーダーだという思い込みがあったから。

②洋服作りがとても上手な人だったから。

③エポデを作って、いくらかお金をかせいでみようと思ったから。



●教勢報告●

礼拝	人数詳細		各集会と人数			
聖日礼拝 礼拝堂	男19名 女37名	69名	水曜祈祷会	9名	ほっとする会	休み
聖日礼拝 中継	男6名 女7名		聖書を読む会	休み	ママトク	休み
グローリー(中高科)	学生1名 教師1名	次世代 12名	卓レシア	休み	クラフトカフェ	休み
グローリー(~小学生)	子供11名 教師12名		ゴスペルワのべ	19名		

歓迎と教会のご案内/Welcome

出席確認システムはこちら↓

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

座席番号を記入()

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします
 - ②出席確認は右上のQRコードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。
 - ④同居家族はなるべく一緒に着席して下さい。
 - ⑤礼拝堂での礼拝に参加された方は座席番号を控えておいて下さいます様お願い致します。可能な方はオンライン出席確認システムにて教会にお知らせ下さい
 - ⑥礼拝時の発声(賛美や告白)は小声や心でお願いします。
2. 本日、礼拝後、イベント委員会・執事会が行われます。
その後15:00~17:00 賛美集会Worship Live^{ライブ}が開催されます。どなたでもご参加可能です
3. 11/10 10:00~女性集会が行われます。
11/11(金)15:30~16:30 いのちのことば社の移動書籍販売車が教会に来会します。
4. 11/13(日)に成長感謝礼拝を行います。グローリー(日曜学校)は、中高科と合同で礼拝します。
5. 11月より少しずつ交わりの時を再開して参ります。
 - ①女性—11/13(日)礼拝後グループ別おしゃべりタイム(多目的室・40分程度)
 - ②ユース・中高科—11/13(日)琵琶湖バレイヘッドライブします(荒天時は別途お知らせします)。参加希望は宮崎牧師まで(ユースと中高科の学生のみ参加できます)。
 - ③男性—11/27(日)礼拝後、BBQ
 - ④ユース以外の30代~40代男性—平日の夜、月1回 ブッククラブ(JSU BOOKクラブ)
6. 自動販売機は、11月の商品入れ替え時より一部商品で値上げ(10~20円)が実施されます。

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2022年度のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 教会員のため(11月)

予定/Schedule

11/6(日)	11/7(月)	11/8(火)	11/9(水)	11/10(木)	11/11(金)	11/12(土)
9:00～グローリー礼拝 10:30～合同礼拝 聖餐式・執事・イベント Worship Live	Junior English Test 試験会場 (レプトン)		11:00～水曜祈祷会	10:00～女性集会	15:30～16:30 移動販売車 ゴスペルボックス 来会	
11/13(日)	11/14(月)	11/15(火)	11/16(水)	11/17(木)	11/18(金)	11/19(土)
9:00～グローリー合同礼拝 10:30～成長感謝礼拝 女性交わり会 若者お出かけ			11:00～水曜祈祷会	10:00～創造主訳聖 書を読む会 10:00～万聖書勉強 11:15～ゴスフラ	19:00～ ゴスフラ	

ご奉仕担当(11/6～11/12)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会			第1週		第1週
説教			第2週		第2週
奏楽			第3週		第3週
献金祈祷			第4週		第4週
礼拝堂清掃			第5週		第5週
2階トイレ			男子トイレ		女子トイレ

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2022

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2022年度のビジョン】 —コロサイ教会へのパウロの手紙2章6～7節—

「キリストに深く根を張り、お互いを建て上げる共同体」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018-169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

